

## ブルンジ月報（2026年4月）

※以下は、ブルンジ主要メディア（RTNB、IWACU等）の記事取りまとめ。

### 1. 政治・外交

今月のンダイシミア大統領の主要な動きは以下のとおり。

- 1日、世銀の山本多数国間投資保証機関（MIGA）局長による表敬。ブルンジのエネルギー・農業セクターにおける投資や灌漑用のダム修復などについて議論。
- 2日、WHOブルンジ事務所長による離任表敬。
- 6日、1994年4月6日に飛行機の墜落事故で亡くなったンタリヤミラ大統領の32回忌に出席。
- 9～10日、エチオピアを公式訪問。アビィ首相との間で首脳会談を行い、防衛、保健、教育、エネルギー、農業などの分野におけるMOUを締結したほか、各種視察を実施。
- 14日、米でイモの品種改良を行うSolynta社による表敬。ブルンジで既に導入されている同社の技術の成功や、更なる研究の促進などが議論された。
- 15日、UNFPAブルンジ事務所長による離任表敬。
- 16～17日、サス・ンゲソ大統領の就任式出席のため、コンゴ共和国訪問。
- 17～19日、トルコで行われた「アンタルヤ外交フォーラム」に出席。エルドガン大統領との首脳会談のほか、同フォーラムのマージンでブーロス米国アフリカ担当上級顧問、サーレハ国連難民高等弁務官やトルコ人企業関係者による表敬を受けた。
- 20～21日、ブルキナファソを友好訪問。チャオレ大統領との首脳会談のほか、在留ブルンジ人が興した小麦粉加工場や政府系のインフラ関連企業を視察。
- 22日、ブジュンブラのインゴマスタジアムにて2027年大統領選挙に関する啓発キャンペーンの開始式典に出席。
- 26日、首都ギテガで行われた与党CNDD-FDDの臨時総会に出席。ンダイシミア現大統領が2027年大統領選挙の与党公認候補に選出された。
- 29日、ブジュンブラで行われた新閣僚の宣誓式に出席。

内政に関し、

- 16日、コミュニケーション・メディア大臣を務めていたブガガ氏が事故死。
- 28日、内閣の一部改造。インフラ・社会住宅・交通・設備大臣にエジド・

ニジンベレ (Ir. Egide NIJIMBERE) 氏、公共保健大臣にフィデル・ンケザバヒジ (Dr. Fidele NKEZABAHIZI) 氏、コミュニケーション・メディア大臣にエヴェリンヌ・ブトイ (Amb. Evelyne BUTOYI) 氏が任命された。

外交に関し、

- 1日、ガンビア、アンゴラ、ナミビアの新大使がンダイシミア大統領に信任状を捧呈。

## **2. 経済**

- 20日、ンハホンフイエ首相が上下院にて、半官半民企業の2026年第一四半期におけるパフォーマンスの報告書を提出。同報告書によれば、複数の企業が赤字を記録し、中には目標としていた営業利益の半分にも届かない企業があった。

(了)